

令和4年度 沿岸広域振興局 施策推進方針(案)

※確定したものではありません

資料No.3

◆ 地域振興プランの推進 ◆

東日本大震災津波の教訓の伝承と情報発信

- 震災学習をテーマとした教育旅行の増加・定着に向け、語り部ガイドの活動を支援

生活習慣病の予防と健康づくり

- 被災地における「こころ」と「からだ」の健康づくりの推進と地域における交流を支援
- 働く世代の体験型・参加型健康づくりを促進

スポーツを活用した沿岸地域の活性化

- 地域のスポーツ資源を活用した先導的な取組を支援

自然災害に強いまちづくり

- 河川改修や河道掘削、土砂災害や急傾斜地崩壊対策施設等の整備を推進

ニーズに応じた港湾機能の充実

- 港湾の整備とポートセールスを促進

地域特性を生かした農林産物の生産拡大

- 主要園芸品目、畑わさび、原木しいたけの生産拡大を支援

森林資源の確保・推進

- シカ被害低減策の実証と低コスト造林技術の普及を推進

◆ 重点施策の推進 ◆

既存事業の見直しや再構築を行い、緊急に対処を要する施策分野に対し短期・集中的な施策展開を重点的に支援

- ◆ 中核産業である水産加工業における経営力不足の底上げが必要
- ◆ 若手や専門知識を持つ人材の確保・育成が必要
- ◆ 販路の拡大・多様化が必要

- ◆ サケ類の効率的な海面養殖技術の開発が必要
- ◆ 県産サーモンの認知度向上と販路確保が必要
- ◆ 観光振興とも連携した魅力的な加工品の開発が必要

- ◆ 三陸に対する遠距離観光地のイメージ払拭が必要
- ◆ 仙台圏や近隣県などとの広域連携による大都市圏からの誘客拡大が必要
- ◆ インバウンドを視野に入れた観光資源の認知度向上が必要

水産加工業の振興

- 経営力強化支援
- 専門人材の確保・育成支援
- 飲食業・宿泊業等での消費回復支援

サーモン養殖の確立

- 効率的な海面養殖技術の開発支援
- 県内におけるブランドPRの推進
- 高次加工技術の講習や新商品等の開発支援

観光産業の回復

- 内陸・近隣県からの誘客促進
- 大都市圏等からの誘客促進
 - ・ 津波伝承館、世界遺産等
 - ・ 北海道胆振地域からの誘客
- 国内・海外向け観光・物産情報の発信強化

◆ 重点テーマ ◆

人口減少対策

- 各産業分野における人材の確保・育成

- ・ 農業…地域外への就農希望者への沿岸圏での就農の働きかけを実施
- ・ 水産…中学生を対象とした出前授業・漁業実習体験の実施

- ・ 建設…高校生等を対象とした現場見学会の実施
- ・ 医療…医学部進学希望生徒に対する受験情報の提供等の支援

DX推進

- 水産物販路拡大の推進

- ECサイトへの参入など販路の多角化や拡大等の支援

グリーン社会実現

- 沿岸地域における環境学習の推進

- 三陸ジオパークや潮風トレイルなどの資源を活用した活動団体の活性化、環境保全に対する意識の醸成や人材育成の推進